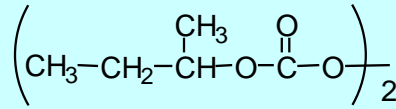


パーロイル®SBP (PEROYL®SBP)
 ~ Di-sec-butyl peroxydicarbonate ~



分子式：C₁₀H₁₈O₆ ， 分子量：234.25 ， 理論活性酸素量：6.83%

特 徴 パーロイル®SBPは、低温活性な有機過酸化物であり、比較的低温での重合開始剤として有用です。特に塩化ビニルの重合開始剤として有用であり、活性の持続性に優れるという特徴があります。

品 質	パーロイル®SBP
純度	50%
希釈剤	炭化水素
外観	無色透明液体

保 管 温 度	保管温度	-10℃以下
----------------	------	--------

包 装 形 態	包装形態	10kg (10kg×1)
----------------	------	---------------

一 般 的 性 状	比重	0.898 (0℃)
------------------	----	------------

半 減 期 及 び 活 性 化 エ ネ ル ギ ー	1 分間半減期温度	1 時間半減期温度	10 時間半減期温度	活性化エネルギー	頻度因子
	92.4℃	57.4℃	40.5℃	117.7kJ/mol	2.65×10 ¹⁸ hr ⁻¹

(ベンゼン中における熱分解：過酸化物濃度：0.05mol/L)

安 全 性	圧力容器試験 (消防式)	1mm オリフィス	10/10
		9mm オリフィス	0/10
	熱分析(DSC)	発熱開始温度	未測定
		発熱量	未測定
	引火点(セタ密閉式)	未測定	
	発火点(ASTM E659)	未測定	
	SADT	10℃	

適 用 法 令	消 防 法	第5類第2種自己反応性物質 (指定数量：100kg)
	労働安全衛生法	危険物 通知対象物を含有せず
	PRT法	第1種並びに第2種指定化学物質を含有せず
	船舶安全法	酸化性物質類 有機過酸化物
	航空法	有機過酸化物 (航空輸送が禁止されている物質)

そ の 他 の 分 類	国連分類	クラス 5.2 ， 国連番号 3115
	CAS-No.	19910-65-7
	官報公示整理番号	(2)-1723 (化審法, 安衛法)
	TSCA	登録有り
	EINECS	243-424-3
	ポリ衛協：ポジティブリスト	登録あり (PE)

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、peroxide@nof.co.jp までお願いします。